

2026 沖縄シンポジウム

沖縄とともに

— 慰霊の日を迎えて —

2026年 **6月20日** 土

午後1時～午後4時30分

@弁護士会館2階 クレオ

(Zoomウェビナーを使用したハイブリッド方式)

6月23日は、太平洋戦争下の沖縄戦において、組織的な戦闘が終結したことに伴い、沖縄県が「慰霊の日」と定めている日です。

平和主義を掲げる日本国憲法をもつ現代に生きる私たちは、戦争の記憶を風化させないこと、住民が戦闘に巻き込まれ多くの犠牲者を出した沖縄の歴史を忘れないことが必要です。



会場参加の方は直接会場にお越しください。Zoomでのご参加希望の方は二次元コードから事前登録のうえご参加ください。

第1部

沖縄戦の惨禍と住民の犠牲

講師 **林 博史氏** (関東学院大学名誉教授)

●神戸生まれ。現代史専攻、一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了(社会学博士)。主な著書に、『沖縄戦—なぜ20万人が犠牲になったのか』集英社新書、『沖縄戦と民衆』大月書店、『BC級戦犯裁判』岩波新書、等



第2部

辺野古新基地建設をめぐる法律上の問題点、辺野古埋立の問題点など

講師 **白 充氏** (弁護士・沖縄弁護士会・法律事務所 春)

●福井県生まれ。朝鮮大学校政治経済学部法律学科卒業。辺野古新基地建設に反対する訴訟の他、普天間爆音訴訟、嘉手納爆音訴訟に弁護団として参加。Podcast 番組『バクとミヤジマのソーシャルディスタンス』配信中。



東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線
「霞ヶ関駅」

B1-b出口より直通
A1出口より徒歩2分
C1出口より徒歩3分

東京メトロ有楽町線「桜田門駅」

5番出口より徒歩8分

都営三田線「日比谷駅」

日比谷公園を通り徒歩8分

参加費無料 / 主催：東京弁護士会

問合せ：人権課

03-3581-2205